

① 講演タイトル

インクジェット技術とその応用

② 講演概要

1980年代にパソコンの出力装置として商品化が始まり、1990年代中頃から写真プリント、コピー機能を持つ多機能プリンターとして急速に家庭に浸透したインクジェットプリンターは、2000年代に入り大判プリンター、オフセット印刷に代わる高速印刷機、布地に印刷する捺染装置として、更にその応用範囲を拡大しようとしています。これらの応用展開がどのようになされてきたのか、過去のインクジェット技術の発展を振り返り、現状を俯瞰したうえで、今後インクジェット技術がどのように発展していき、そこでは何が必要なのか、未来への展望を述べたいと思います。

③ 略歴

1983年 東京工業大学 機械工学科卒業

1985年 東京工業大学大学院総合理工学研究科 精密機械システム専攻 修士課程修了

2005年 東京工業大学大学院総合理工学研究科 材料物理学専攻 博士課程修了

1985年 エプソン株式会社（現セイコーエプソン株式会社）に入社

- 各種インクジェットヘッドの開発に関わり、基本構造の確立と、高精度インクジェットシミュレーションプログラムの開発

- プリンテッドエレクトロニクス研究開発、インクジェットによる有機ELディスプレイの開発を行う

2012年6月 東京大学工学系研究科 JST ERATO 染谷生体調和エレクトロニクスプロジェクトに参加
染谷プロジェクト研究推進主任 兼総括補佐を担当

現在、東京大学特任研究員、日本画像学会理事、日本画像学会フェロー、博士（工学）